第1問 次の問い (**問1~7**) に答えよ。

問 1	于	「線部の漢字の読みとして正しいものを, 次の a~e の)うちから,一つ選べ。 1
	а	彼の不用意な一言で、 <u>不穏</u> な空気が流れた。	— ふおん
	b	言動を見るに、彼には常識が <u>欠如</u> しているようだ。	一 けつにょ
	С	彼の <u>横柄</u> な態度には、本当に腹が立つ。	一 よこがら
	d	カーテンを変えたら、部屋の <u>雰囲気</u> が変わった。	― ふいんき
	е	角が立たないよう、苦情を <u>婉曲</u> に伝えた。	一 わんきょく
問 2	文	†義語の組み合わせとして 誤っているもの を,次のa~	-eのうちから,一つ選べ。 2
	а	楽天 — 厭世	
	b	理論 一 実践	
	С	朗報 — 悲報	
	d	寡作 — 豊作	
	е	債権 一 債務	
問 3	敦	热語の意味の説明として 誤っているもの を,次のa~e	のうちから,一つ選べ。 3
	а	陳腐 ― ありふれていて新しさがない様子	
	b	肉筆 ― ある人が直接書いた文字や絵	
	С	逸話 ― ある人に関するあまり知られていない話	
	d	意匠 ― 製品や工芸品の形・色・模様の工夫	
	е	詰問 — うなりたくなるほど難しい問題	
問 4	荀	対語の使い方として正しいものを, 次のa~eのうちカ	ら, 一つ選べ。 4
	а	先生は県立美術館の展覧会に、もう参りましたか。	
	b	先生は昨日の事件を、まだご存じではないようだ。	
	С	私は弟に、最近見た映画についてお話ししました。	
	d	私は先生に内々に申されなければならないことがある	00
	е	先生は最近、お疲れになっていらっしゃるようだ。	

問5 漫べ。	次の文の () に入ることばとして最も適当なものを, あとの a ~ e のうちから, 一つ 5		
Λ 2~	つも笑顔でいる彼女が () 会社を辞めることはあるまい。		
a	やたら		
b	いかに		
С	よもや		
d	どうか		
е	かねて		
問6 次の文の()に入ることばとして最も適当なものを、あとのa~eのうちから、一つ選べ。 6 選べ。 6 運動量を増やして減量するのは、() なやり方だ。			
a	アナーキー		
b	オーソドックス		
С	アナロジカル		
d	シニカル		
е	ペダンチック		
a	下線部の漢字が正しいものを、次のa~eのうちから、一つ選べ。 7 災難に <u>合った</u> 。 <u>暑い</u> 壁で隔てる。		
С	金づちで釘を <u>撃つ</u> 。		
d	故人を <u>痛んで</u> 黙祷する。		
е	産業を <u>興す</u> 。		

第2問 次の文章を読んで、下の問い(問1~4)に答えよ。

「個」の確立ということを、「他人を寄せつけず集団の中で孤立すること、利己主義、自分勝手」などととらえている人がいるとしたら、それはまったくの誤解です。

「個」の確立とは、自分をしっかり持つということなのですから、「利己主義」とは違います。 もちろん、「孤立」でも「孤独」でもない。 A かりではないのです。

信頼できる人が誰も見えない一人ばっちの状態では、私達は生きていけません。家庭生活も学校生活も成り立たないし、友人関係もできません。

社会へ出ても同じです。企業というのは、従業員、株主、取引先、_(ア) ユキャクなど、人と人とが織りなす関係によって成立していて、それぞれの企業の中にいる「個」を起点にして企業体としての潜在能力がはぐくまれるのです。つまり、ある企業がこの先伸びていくかどうかは、一人ひとりの社員の自分力にかかっているわけです。

こう考えれば、個人主義と集団主義が対立するものではなく、互いに補い合う関係にあるということも、理解していただけると思います。

どんなに優秀な人間でも、たった一人で成し遂げられることには限度がありますが、チームワークによって一人ひとりの持つ力の総和は何倍にもなります。それはみなさんも、体育祭や文化祭などで経験しているでしょう。チームワークによって個々のパワーを限界以上に引き出すことは、日本の組織が昔から得意としてきた分野なのです。

その点, ヨーロッパの組織は日本とは逆で, まず個人ありきです。私の周囲をちょっと見渡しただけでも, 個人として存在感を持っている人達が少なくありません。

「存在感のある個」は笑っているので他の「個」とぶつかりやすく、チームワークがなかなかとりにくい。そのため、これまでのヨーロッパの企業は組織としての機動力については日本企業に負けてしまうこともあったのです。

チームワークによって組織の総合力を発揮することは、これまで日本が集団主義のもとに得意としてきたことです。この利点は生かしつつ、「一人ひとりは違う色でいい。組織を同じ色で染める必要はない」というヨーロッパ的な個人主義を $_{(1)}$ ユウゴウさせれば、閉塞感のある今の日本の組織に相乗効果をもたらし、 $_{\rm R}$ 内部から蘇生させることができるでしょう。

(今北 純 一 『自分力を高める』 による)

問 1	٦	下線部(ア)・(イ) の漢字を,次の各群のa~eのうちから,それぞれ一つずつ選べ。
な	お,	解答番号は8,(イ)が9とする。
	(7	P) <u>コ</u> キャク 8
	а	顧
	b	戸
	С	拠
	d	雇
	е	庫
	(/	イ) ユウゴウ 9
	а	派 访
	b	湧
	С	有
	d	裕
	е	融 ·
問 2		に補うことばとして最も適当なものを、次の a ~ e のうちから、一つ選べ。 10
	а	ただ
	b	いわば
	С	ところで
	d	たしかに
	е	さておき

- - a ひとりの人間として独立しているということは、際立った個性と能力を持った存在であり、他者に頼らず自分ひとりで生きていけるのも当然であるということ。
 - b ひとりの人間として独立しているということは、誰もが専門性をもって働くということ であり、各人の仕事が相互に関係して社会が構成されているということ。
 - c ひとりの人間として独立しているということは、自分がよければそれでいいとする考え 方ではなく、個性がある存在だからこそ、他者との関係が生まれるということ。
 - **d** ひとりの人間として独立しているということは、社会から孤立しているということでは なく、生きていくうえでは他者と自分の価値観を調整する必要があるということ。
- **問4** 下線部B「内部から蘇生させる」とあるが、これはどういうことを言おうとしているのか。 その説明として最も適当なものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{d}$ のうちから、一つ選べ。 12
 - a 日本企業には存在感のある人材が集まっていて、個人主義のもとに個人の資質に頼ることが多くチームワークが取りにくい状態が続いてきたが、集団主義に重きを置くことで企業体質が一変し、組織の閉塞感を打破することができるということ。
 - b 日本企業には個性を秘めた個人も在籍しているものの、社員同士がぶつからないことが 優先され、個が重視されず閉塞感がはびこっているが、社員に個性を発揮させることで企 業の潜在能力が開花し、組織の総合力をこれまで以上に高めることができるということ。
 - c 日本企業は社員の個性を発揮させる文化が乏しく、チームワークを重視する組織である ために機動力の面で劣っていたが、社員個人の裁量を広げてそれぞれのアイデアを柔軟に 受け入れられるようにすれば、組織全体が活性化するということ。
 - d 日本企業はチームワークを重視し個々の実力を相乗的に発揮させる文化がある一方で、 社員同士がぶつかることを強く嫌う傾向があったが、実力主義を採用して尖っている存在 感のある個人を重用することで、業績を回復させることができるということ。

第3問 次の問い(問1~6)に答えよ。

問1 幅が 1 mの板を 20cm幅の細い板に切り分ける。細い板を 1 本切り取るのに 4 分かかり、 1 本切り取るごとに 1 分間だけ休むとする。全部切り取るのに何分かかるか。正しいものを、 次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、一つ選べ。 $\boxed{13}$

- **a** 19
- **b** 20
- **c** 24
- **d** 25
- **e** 26

問2 人口密度とは、一定の面積あたりに住んでいる人の数のことであり、人口を面積で割ることによって求められる。A市は、面積が $360 \mathrm{km}^2$ 、人口密度が $2000 \mathrm{L/km}^2$ である。また、B市は、面積が $210 \mathrm{km}^2$ で人口密度が $900 \mathrm{L/km}^2$ である。A市とB市が合併した場合、合併して新しくできた市の人口密度は、おおよそ何人 $\mathrm{L/km}^2$ になるか。最も適当なものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、

一つ選べ。 14

- **a** 1100
- **b** 1200
- **c** 1500
- d 1600
- **e** 2900

問3 p, q, r を自然数とする。 $5400 = 2^p 3^q 5^r$ と素因数分解した。このとき, p + q + r の値として正しいものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、一つ選べ。 **15**

- **a** 6
- **b** 7
- **c** 8
- **d** 9
- **e** 10

問4 x を実数とし、次の二つの条件p, q がある。ただし、k を正の定数とする。

$$p: x^2 - x - 2 \le 0$$

$$q: |x-1| < k$$

命題「 $p \Rightarrow q$ 」が真となるようなkの値の範囲として正しいものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、

一つ選べ。 16

- **a** 0 < k < 2
- **b** $0 < k \le 2$
- **c** 1 < k
- d 2 < k
- e $2 \le k$

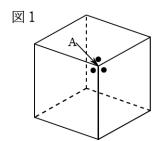
問5 頂点が(3,7)である放物線の方程式として正しいものを、次のa~eのうちから、一つ

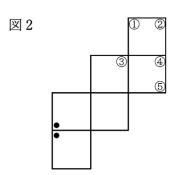
- 選べ。 [17] $\mathbf{a} \quad y = -2x^2 + 12x 11$
 - **b** $v = -x^2 + 3x + 7$
 - **c** $y = x^2 6x 20$
 - **d** $y = 2x^2 6x + 7$
 - **e** $y = -3x^2 + 3x + 25$

問6 図1のように、立方体の1つの頂点Aのまわりに3つの●をつけると展開図は図2のようになった。残り1つの●は図2の①~⑤のうちどこか。正しいものを、次のa~eのうちから、

一つ選べ。 [18]

- **a** ①
- $\mathbf{b} \quad \textcircled{2}$
- **c** ③
- **d** 4
- **e** (5)





第4問 次の文章を読んで、下の問い(問1~2)に答えよ。

不動産会社のチラシには、物件の立地を示す目安として、「駅から徒歩5分」などと書かれている。ここでの何分という時間は、距離をあらわす指標として使われており、この距離は、不動産に関する「公正競争規約施行規則」で定められている。具体的には、駅から物件までの道路距離80mにつき、1分間を要して歩くものとして算出した数字である。また、1分に満たない端数は全て切り上げて表示するので、例えば2分1秒や2分20秒で到着できるような距離でも徒歩3分という表記になる。

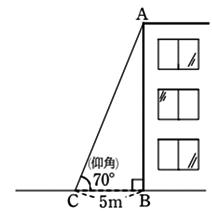
- 問1 上の文章で示した歩行速度を時速で示すと、時速何kmになるか。正しいものを、次のa~
 - **e** のうちから、一つ選べ。 19
 - **a** 3.2
 - **b** 4
 - **c** 4.8
 - **d** 8
 - **e** 80
- **問2** 不動産会社のチラシで徒歩12分と表記された物件の駅からの距離をx mとする。このとき、x の取り得る値を示したものとして最も適当なものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、一つ選べ。

20

- **a** x = 960
- **b** $880 < x \le 960$
- **c** 880 < x < 1040
- **d** $920 \le x < 1000$
- **e** $960 \le x < 1040$

第5問 次の文章を読んで、下の問い(問1~2)に答えよ。

下図のように、高さ AB の建物があり、この建物の高さを測るために、建物の下端の地点 B より 5 m離れた地点 C から建物の上端 A の仰角を測ると 70° であった。また、 $\sin 70^\circ = 0.94$ 、 $\cos 70^\circ = 0.34$ とする。



問1 tan70°の値を計算し、小数第三位を四捨五入した値として正しいものを、次の**a**~**e**のうちから、一つ選べ。 **21**

- **a** 0.32
- **b** 0.36
- **c** 1.28
- **d** 2.76
- **e** 7.64

問2 ABにもっとも近い整数を、次のa~eのうちから、一つ選べ。 22

- **a** 12
- **b** 13
- **c** 14
- **d** 16
- **e** 21

第6問 次の文章を読んで、下の問い(問1~2)に答えよ。

5人の生徒に対し、数学のテストを実施したところ、5人の得点は50、90、80、m、n であった。また、得点の平均は60点、分散は450であった。ただし、m > n とする。

問1 m+n の値として正しいものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、一つ選べ。 23

- **a** 80
- **b** 110
- **c** 140
- d 170
- **e** 200

問2 mn の値として正しいものを、次の $\mathbf{a} \sim \mathbf{e}$ のうちから、一つ選べ。 $\boxed{\mathbf{24}}$

- **a** 975
- **b** 1200
- **c** 1275
- **d** 1575
- **e** 1600

問1 次の文の () に入る最も適当なものを, あとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。	25
It's so hot today, () it?	
a doesn't	
b don't	
c isn't	
d aren't	
問2 次の文の () に入る最も適当なものを, あとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。	26
This is the best book that I (). I really like it.	
a read before	
b do not read	
c have ever read	
d have never read	
問3 次の文の () に入る最も適当なものを, あとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。	27
Can I have () orange juice?	
a any	
b some	
c few	
d many	
問4 次の文の () に入る最も適当なものを, あとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。	28
Don't be () of making mistakes. Anyone can make mistakes.	
a afraid	
b excited	
c strong	
d sure	

第7問 次の問い(問1~6)に答えよ。

	A:	Excuse me. Is this seat ()?			
	B:	No. Nobody is sitting here.			
	а	action			
	b	piece			
	С	taking			
	d	taken			
問 (6 V	欠の文において、[]の中の語を並べ替えて意味の通る英文とするとき、[]内で			
3番目に来るのはどれか。正しいものを、あとの a ~ e のうちから、一つ選べ。 30					
I cannot [remembering, movie, without, this, watch] my school days.					
	а	remembering			
	b	movie			
	С	without			
	d	this			
	6	watch			

問5 次の文の () に入る最も適当なものを、あとの $\mathbf{a} \sim \mathbf{d}$ のうちから、一つ選べ。 29

第8問 次の会話文を読み、下の問い(問 $1 \sim 3$)において、本文の内容に一致する最も適当なものを、それぞれ下の $a \sim d$ のうちから、一つずつ選べ。

Sammy: I ate and drank over the Christmas holiday.

Doris : We all do, don't we?

Sammy: No, I mean, I really overdid it this time.

Doris: Then are you going to go on a diet?

Sammy: I don't think that will be enough. I have to exercise, too.

Doris : Don't expect me to join you. I'll try diets, but not exercise.

Sammy: You're going to make me do it on my own?

Doris : Yes!

Sammy: OK. I think I'll sign up for a month at the local sports club. I'm sure they can think up some kind of exercise plan that'll take off all the holiday cheer.

Doris : Good luck! You'll gain it all back again over the next holiday anyway.

問1 Why does Sammy want to join the local sports club? 31

- a He thinks only dieting will not be enough for him.
- **b** He plans to take up sports over the holiday.
- c He thinks exercise is more important than dieting.
- d He knows Doris wants to join the sports club, too.
- 問2 What does the underlined phrase "holiday cheer" mean in the conversation? 32
 - a parties attended during the holiday
 - **b** songs sung by people during the holiday
 - **c** weight gained during the holiday
 - **d** time spent with family during the holiday

問3 Which of the following best fits ? 33

- a only a few
- **b** too little
- c very many
- **d** too much

第9問 次の英文を読み、下の問い(**問1~3**)の $\boxed{34}$ ~ $\boxed{36}$ にあてはまるものとして最も適当なものを、それぞれ下の \mathbf{a} ~ \mathbf{d} のうちから、一つずつ選べ。

Taro Okamoto was a great artist who lived a colorful life. Taro was born in Kawasaki in 1911, but he grew up in Tokyo. He began his art studies in Tokyo in 1929. The next year, his family moved to France. There, Taro attended university and met artists like Andre Breton. Taro also loved the artwork of Picasso. After returning to Japan in 1940, Taro fought in World War II. After the war, he continued his art career. Taro's own artwork used bright colors and basic shapes. One of his famous works on public display is the giant Tower of the Sun for the 1970 Expo in Osaka. He died in 1996, but his art continues to be loved and admired. Of course, many people remember Taro for his saying, "Art is an explosion!"

出典: Bennett, A. E. et al. Quick Step English 1. Nan'un-do, 2011. (一部改变)

- 問1 The best title for this passage is 34.
 - a Taro Okamoto's Artwork in Paris
 - b Taro Okamoto's Life as an Artist
 - c Taro Okamoto's Art During the War
 - d The Story Behind the Tower of the Sun
- 問2 After returning to Japan, Taro 35.
 - a moved to France
 - b began his art studies
 - c met Andre Breton
 - **d** fought in World War II
- 問3 According to the passage, 36.
 - a Taro started studying art after he moved to France
 - **b** Taro's saying, "Art is an explosion!" is known to a lot of people
 - c even during the war, Taro continued his art career
 - d Taro's works are characterized by their dark colors